



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2013年10月のロータリーレイトは1ドル=100円

パストガバナーからの手紙 153回 炭谷 亮一

古代史探訪その5 歴史の真実「パルテノン神殿は極彩色に彩られていた」

17世紀に入ると、スペイン、ポルトガル、フランス、イギリス等の帝国主義の西欧列強がアフリカ、中東、アジアそしてアメリカ大陸まで進出し、植民地化を推し進めた。又、18世紀に入るとヨーロッパに産業革命が興り、ヨーロッパ文明（文化）は絶頂期を迎えることとなった。

その結果、白人の優越性をあげる人種差別思想が高まっていった。世界文明の覇者であるヨーロッパ白人種の創始はアリア人であり、ヨーロッパ文明の源流とされる古代ギリシャ文明から、アフリカ、アジア（エジプト、フェニキア）の影響を排除しようとする動きが起きた。古代ギリシャ文明は白人のアリア人が独自に築いたもので、他の地域、他の民族の影響は一切受けていない、そしてこれを絶対に疑ってはならないとする時代の雰囲気は流行となった。その結果、古代ギリシャはヨーロッパオリジナルであり、「白い文明」であったと捏造し、ここ250年余り世界中の人々はそう思い込んで来た。

事実はアフリカ、アジアの影響を受けて古代ギリシャ文明は花開いた。それは色鮮やかな文明だった。しかもそれは単に色がついていると言うレベルをはるかに超えて、まさに極彩色に彩られていた（もちろんあの有名なパルテノン神殿も）。この事実だけでも、十分に衝撃的に見えるが、それ以上に驚かされるのは、古代ギリシャが「白い文明」へとつくり替えられていった過程である。18世紀、考古学の父と呼ばれた、ドイツの美術史家ヨハン・ビンケルマンは“ギリシャ彫刻は人類が到達した最高の美である”“これはギリシャ人にしか成し得ない偉業なのだ”と言っている。もちろんビンケルマンはギリシャ彫刻はアフリカやアジアの影響を受け、決して白い彫刻ではなかったことも知って

クラブ例会（木）等予定		2013-2014年度
10/3	例会休会 → 金沢北 RC 創立40周年記念例会	
10/10	中里茂（いしかわ省エネ・節電アドバイザー）	
10/17	ムジカー100プレゼンテーションコンサート 前夜祭 サクソフーン 筒井裕朗・ピアノ伴奏 堺洋子	
10/24	稲山訓央会員	
10/31	久野薫（久野病院会長）（会場変更 土家）	
11/7	西村元一（金沢赤十字病院副院長）	
11/14	楊立山（米山奨学生）	

2013～14 理事・役員 委員会

（役員） 会長：野城勲 エルト：宮永満祐美 副会長：若狭豊 副会長：魏賢任 幹事：上杉輝子 副幹事：井口千夏
会計：東海林也令子 SAA：武藤清秀 直前会長 北山吉明

（理事） クラブ管理運営委員長：西村邦雄 副：二木秀樹 親睦：○二木秀樹 金沂秀 村田祐一 杵屋喜三以満 井口千夏 宍戸紀文 プログラム：○魏賢任 木場紀子 谷伊津子 武藤清秀 SAA：○武藤清秀 大路孝之 川きみよ ニコニコ：○江守巧 東海林也令子 土田初子 友好・クラブ細則：○水野陽子 宮永満祐美 岩倉舟伊智
直前委員長：○村田祐一

奉仕プロジェクト委員長：木場紀子 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 竹田敬一郎 木村幸生 社会：○谷伊津子 稲山訓央 辰己クミ 大沼俊昭 国際：○川きみよ 江守道子 井口千夏 東海林也令子

喫煙問題：村田祐一 会員組織委員長：金沂秀 副：辰己クミ 会員増強修練：○藤間勘菊 石丸幹夫 炭谷亮一 金沂秀 魏賢任 **ロータリー財団委員長：藤間勘菊** 副：永原源八郎 **ロータリー財団・米山寄付：**

○木場紀子 藤間勘菊 川きみよ 大路孝之 年次寄付：野城勲 **広報委員会委員長：村田祐一** 副：江守道子 広報：○杵屋喜三以満 相良光貞 宍戸紀文 **ロータリー情報：**○若狭豊 竹田敬一郎 山崎正美 会報ホームページ：○石丸幹夫 宍戸紀文 稲山訓央 **常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 ★太字：理事役員**

理事会オブザーバー・アドバイザー： パストガバナー炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19：00

事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241（事務局）村木早苗

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日（土日祝日） 幹事 上杉輝子

いたが、それを無視し、古代ギリシャ文明はギリシャ人だけによってつくられた「白い文明」であり、純粋で高度なものであるとし、古代ギリシャを極端に理想化したのに端を発し、“純粋で白い文明”というイメージは、その後のヨーロッパの台頭と歩調を合わせるように、徐々に一般に広まっていった。そして19世紀ヴィクトリア朝時代にヴィクトリア女王が結婚式に際して、白いウェディングドレスを着用したことにより「白色」の大流行となり、「白い文明」は純粋で美しく高貴なものとのイメージが確固たるものとなった。世界中の大多数の人々にとって、古代ギリシャは「白い文明」であるのが当り前のこととなり、特にヨーロッパ人にとってはギリシャ彫刻が着色されていたなど悪趣味であり、冗談以外の何ものでもないと考えられるようになった。次第にこれが誤った認識だと気付くこともなくなっていったのである。

20世紀に入って大英博物館で、とんでもないスキャンダルが持ち上がった。パルテノン神殿を飾っていた、人類の至宝エルギン・マーブル（神殿の彫刻群）のクリーニング事件が起こった。金属のヘラや石の道具で彩色を削り取り、真っ白に磨いてしまった。そしてこの事件を起こした要因こそが、古代ギリシャ彫刻は白い、白くあらねばならないと言う思い込みである。この事件はむしろ良かれと思って行った節もある。悪意ではなく、時代の雰囲気さがそうさせたのだ。それを裏付ける様に、19世紀から20世紀初頭には、大英博物館だけでなく、多くの美術館や博物館でギリシャ彫像が真っ白に磨かれた。

この一連の出来事から窺えることは、歴史の真実（事実）を知る大切さと、その難しさではないかと思う。歴史は時間の経過とともに形を変えて行く場合が多々あり、既成事実となっている事象に対しても、しっかりとした学術的検証が必要である。

最後にあの有名な「ミロのビーナス」は元は何色に彩色されていたのであろうか？



例会優り

第 716 回例会
ホテル日航 5F
10/24 (木) 19:00
 出席率 21/37 56.76 %
 8 月修正出席率 70:76%

点 鐘

ロータリーソング 『 奉仕の理想 』
 四つのテスト



会長挨拶： 昨日、北陸新幹線開業に向けた観光PRに活用する、ゆるキャラ「ひやくまんさん」の着ぐるみの完成報告会がありました。体形としてあまり動くことが難しいようですが、ちょっとわからないのが、好きな物は石垣、松、苔、特技

が座って体をゆする、七転び八起き、握手、マイクを持つことだそうです。くまもんやふなっしーのように少しでも人気が出てほしいものです。

10月と言えばとても良い時季なのですが、今年は異常気象で台風だらけの月になりました。毎週台風の話をしている訳ですが、平年は1～2回程の台風ですが今年は5回になっております。今も27号と28号のW台風で、ここ1、2日非常に心配な所です。現在少し南下したようですが！

当社のゴルフコンペが土曜日の予定ですが中止にしようかどうかどうしようか今迄悩んでいたのですが結局やる事にした所です。

ゲスト： (米山奨学生) 楊 立山 様 近況報告・奨学金支給

ビジター： 野々市RC会長 本田 英夫様、石澤 康様、上田 一治様、織田 英也様、松田 真一様
皆出席者顕彰 なし



楊 立山 様：先月 しました個展には沢山の人にきていただきまして有り難うございました。来年の5、6月頃には東京で個展を致しますのでまたよろしく願いいたします。

野々市RC会長 本田様より一言、ご挨拶：

我々の活動は金沢百万石 RC を参考にしていますが、今度は私共中村啓二郎さんのいるラオスに行く事にしました。炭谷年度に百万石クラブが計画されたのですが私らそれを見てまいります。ロータリーの思いでとして共に行って下さる方よろしく願いいたします (詳細後述)。中村啓二郎さんから多大なご援助に感謝の電話がありました。



《 食 事 》

武藤清秀 SAA：先週の理事会できめましたが、例会の時間が正確になるよう食事後すぐ幹事報告などにはいたいと思います。

幹事報告・委員会報告



上杉輝子幹事：今日は野々市 RC の皆様ようこそ。

もう一つは大変残念で悲し事ですが、**本日夕方 5 時に杵屋喜三以満会員のお母様の杵屋喜澄様がお亡くなりになりました。**心からお悔やみ申しあげます。

次週の例会は主計町 つちやで富山西 RC 会員など多数のゲストをむかえます。こちらの会員は多数出席して下さい。

川きみよ国際奉仕委員長：11.23（土祝）南砺市のんけい劇場ヘリオスで今福優の世界和太鼓・石見神楽 篠笛・三味線があります。二木秀樹さん受賞記念に来られた方です。おしらせいたします。



北山吉明前会長：お願いしていました音楽会のチケット購入やご出席有り難うございました。お陰様で盛況でした。10/18（金）金沢市アートホールで14名の音楽が演奏しました。

谷伊津子社会奉仕委員長：お願いしていました省エネのアンケートですが、なかなかお返事がいただけません。来ましたのは石丸幹夫会員と私のみです。面倒な事とおもいますが、やればそんなに面倒ではありません。電気料は昨年使用分も本年の領収書に書いてあります。又用紙をなくされた方はインターネットでダウンロードもできます。今月中に提出したいので委員長の立場としてお願いいたします。



ニコニコBOX



¥15,000- 本年度 ¥215,000- 残高 ¥4,983,307

野々市RC一同：ラオス訪問についてお誘いに参りました。今後共、ご指導の程お願いします。

野城会長：稲山様、本日の卓話楽しみにしております。「やん」さん、ようこそ。野々市RC本田会長初め皆様、ようこそ。今後共宜しく。 **上杉幹事**：急に冷えてきましたが、皆様お元気ですか。稲山さん、卓話楽しみにしています。野々市クラブの皆様、ようこそいらっしゃいました。

魏会員：皆さん、こんばんわ。稲山会員の卓話を楽しみにしています。楊さん、個展の方お疲れ様でした。野々市RCの皆さま、ようこそ。 **木場会員**：稲山会員の卓話楽しみにしています。

金会員：皆さん、良い仲間を紹介して下さい。 **炭谷会員**：野々市RCの皆様、今夜はようこそ。今後も仲良くやりましょう。稲山さん、今夜の卓話楽しみにしています。 **藤間会員**：野々市の皆様、ようこそ。今後共よろしく願います。ラオスは良いところです。 **武藤会員**：先週ブータンに行った帰りにカトマンズに寄り、米山学友のソバナさんの家に泊めてもらいました。5月に生まれた息子さんにもお目にかかり、皆様によろしくお伝え下さいとのことでした。

講話の時間

「 はじめての音楽 」

稲山訓央会員

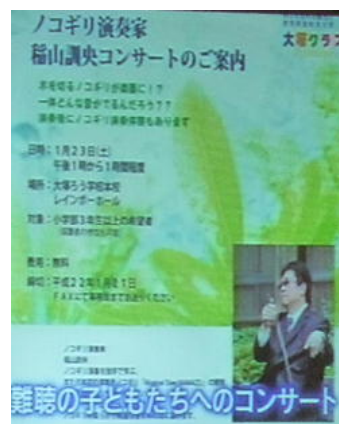


のこぎり演奏家として数々のマスコミに取り上げていただけてきた。

今まで自分が好きで演奏しているだけだったのこぎり演奏が、近年社会的意味を帯びはじめた。その契機となったNHKの特集番組「熱中時間」を鑑賞していきながら、その折々の状況について解説を加えた。

耳の不自由な方へ、はじめての音楽を届けること。

音楽の神様が与えてくれたのこぎりを素敵に演奏できるという能力を、これからも社会に還元していきたい考えている。



点 鐘

会場変更例会のご案内 10/31

友好委員会委員長 水野 陽子 岩倉舟伊智 官永満祐美

当日は富山西ロータリークラブより会長幹事を合め 14名の会員の方が参加される予定です。
また、卓話は神戸東ロータリークラブ会員でパストガバナーの久野薫様に「ロータリーのこころ」と題し、お話し
いただきます。卓話の他、芸妓さんによるアトラクション・藤舎真衣さんによる笛の演奏があります。

日時 2013年10月31日(木) 19:00～21:00

場所 土家 主針町3-2(TEL 090-8097-4702)

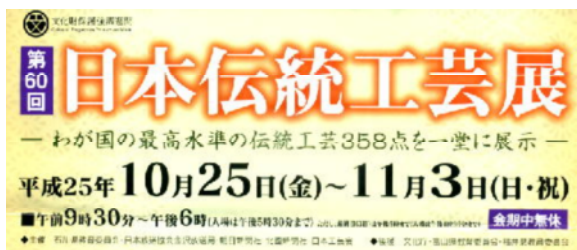
ゲスト パストガバナー 久野様ご夫妻、パストガバナー 美島様ご夫妻、富山西ロータリークラブ会員 14名



杵屋喜澄さんを偲ぶ。

杵屋喜三以満会員のご母堂が11/24 午後5時、86才でなくなられました。石川県無形文化財保持者で長唄囃子の至宝ともいわれました。これまで金沢百万石 RC の例会やイベントにはよく参加され、大変お世話になりました。特に5周年や10周年記念例会には自ら素囃子に出演、会員にも奉仕で指導していただきました。大変残念で惜しい事です。ご冥福をお祈りいたします。なお通夜には喜澄さんの生前のご希望で北山吉明前会長が「千の風になって」を独唱しました。

日本伝統工芸展がひらかれています。10/25～11.3 石川県立美術館



わが国の最高水中の伝統工芸 358 点を一堂に展示
金沢百万石 RC 旧会員の市島桜魚さん(平文光河色紙箱)、
坂下直大さん(漆皮盛器華揺)、前田宏智さん(四分一打出し花器)、
金沢北 RC では魚住為楽さん(砂張彩線水指)、二塚長生さん(友禅着物 滝しぶく)、坂口幸市さん(小紋着尺松葉に小花)、山本幸巨さん(風呂先屏風 漣)の素晴らしい作品が展示されています。

ラオス農業支援プロジェクト支援ツアーご参加のお誘い

野々市ロータリークラブ会長 本田 英夫 奉仕プロジェクト委員長 上田 一治

拝啓 錦秋の候、皆様益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、貴クラブには日頃よりラオス農業支援プロジェクトのご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今回、私共は現地で活動されている中村啓二郎会員と想いを共有し、現地の状況を理解するために、下記の通り、ラオス農業支援プロジェクト支援ツアーを企画いたしました。
皆様におかれましては、公私共にお忙しいことと存じますが、この機会にロータリアン同士の友情と国際支援の輪を広げ、ご旅行をお楽しみいただきたいと思います。ご参加をご希望される方は申込書・申込書別紙に必要事項をご記入いただき、各ロータリークラブ事務局へお送りくださいますようお願い申し上げます。
(各ロータリークラブ事務局ご担当者様におかれましては誠にお手数ですが、ご参加者をお取りまとめの上、11月15日(金)までに野々市ロータリークラブ事務局(FAX076-294-1522 またはメール jim@nonOichi - rco.jp)にご連絡くださいますようお願い申し上げます。)

平成 26 年 1 月 15 日(水)～ 19 日(日)ピエンチャン。ルアンパバーン・バンコク 20～25 名 ¥189,000。5 日間
詳細は事務局まで

本日の講師紹介

久能 薫様 2011～12 年度 第 2680 地区パストガバナー

生年月日 1941 年 8 月 2 日 (72 歳)

最終学歴 京都大学医学部医学科医学専門課程卒業後 京都大学大学院医学研究科博士課程修了
京都大学医学博士 専門 免疫血液学内科

職歴 京都大学医学部付属病院 神戸市立市民病院勤務を経て 久野病院副院長、院長、理事長を経て 現在 医療法人社団、久野病院会長

1975 年 10 月から 1978 年 3 月まで英国王立医学研究所 (ロンドン) 留学
研究テーマ「免疫反応の分子生物学的研究」

ロータリー歴：1988 年 国際ロータリー第 2680 地区、神戸東 RC 入会 1999 年 クラブ幹事 2005 年 クラブ会長 2011～12 年度 第 2680 地区ガバナー

美馬 精一様 (みま せいいち) 2011～12 年度 第 2670 地区パストガバナー

生年月日 1943 年 4 月 13 日生 職業分類 私立病院 (整形外科医)

現住所 徳島県吉野川市鴨島町上下島 357-1
 趣味 ゴルフ サッカー
 最終学歴 1969年 3月 徳島大学医学部卒業
 職歴 1976年 1月 医療法人青鳳会美摩病院勤務(病院長) 1995年 8月 翠鳳第一病院勤務(病院長) 2007年 2月 医療法人青鳳会会長就任 2007年 3月 医療法人翠鳳会理事長就任
 ローターリー歴 1976年 鴨島ロータリークラブ入会
 1983～1984年度 鴨島ロータリークラブ幹事 1987～1988年度 鴨島ロータリークラブ会長

米山奨学生と輪島市大屋小学生との交流会

輪島ロータリークラブの青少年健全育成プログラムは29日、輪島市門前町の曹洞宗大本山總持寺祖院で開かれ、同市大屋小6年31人が座禅や掃除などを体験した。写真は、プログラムの小学生を対象に、豊かな心を磨く目的で開催された。児童は雲水の指小に従いながら

10/29、藤間勘菊会員と大路孝之会員は米山奨学生の楊さんの3名で輪島ロータリークラブの交流事業である「大本山總持寺祖院での座禅体験」「米山奨学生と大屋小学生との交流会」に参加されました。

北國新聞 2013.10.30 朝刊

日本音楽コンクールでピアノ3位に竹田理琴乃さん、大阪コンクールで優勝は平能令風君(東海林教室から)

座禅組み 心静かに



輪島RC企画 大屋小児童が体験

ら、摘星館で約30分間座禅を組み、心を無にして静かに自分を見つめ直した。その後、廊下などのぞうきんがけを行い、精進料理を味わった。ロータリークラブが支援する留学生「米山奨学生」の4人とも交流した。

喜びを語る竹多さん

石川の音楽家 登竜門で輝く

日本音楽コンクール

このほど東京で行われた第82回日本音楽コンクールの本選で、音楽部門の1位にシブヤの竹多倫子さん(29)・余浜市出身。ピアノ部門の3位に竹田理琴乃さん(19)が入賞報告のためそれぞれ北國新聞社を訪れた。入賞報告のためそれぞれ北國新聞社を訪れた。入賞報告のためそれぞれ北國新聞社を訪れた。

竹田さん3位「国内外で挑戦」
 北國新聞社を訪れた竹田さんは、多くの人に広く演奏を自薦したい」と話した。

大阪コンクール 平能くんが優勝
 全大阪府小3年

「故郷の応援のおかげ」
 1982(昭和57)年にも参加した竹多さん。第1回が開かれ、新進音 今後の目標について「海東・楽壇の北國新聞 たい。一方で、故郷で歌社を支援して竹多さんは、える幸は向ものも、代勝を目標に頑張っ たらけないので、余浜の竹多さんといっ 的にも入賞にもつな 成長した」と語った。

北國新聞 2013.10.30 朝刊

「ゆずり葉の会」金沢百万石 RC 創立のガバナーを偲んで



1998～99年度の2610地区の仲谷純三ガバナーは当時の黄木地区幹事と分区代理で「ゆずり葉の会」を立ち上げました。一般に役が終われば後は疎遠と言うのが普通ですが、毎年会費を積み立て、奥様を含めて家族的な親睦と情報交換の場を作っていました。お陰で皆無二の親友になることができました。これがなければ大会の時にたまたまお会いして会釈する程度で終わったわったのかも知れません。しかしロータリーは殆ど現会員中心で、クラブ等でいろんな記念行事があっても、これまでどんなにロータリーに貢献された方でも、退会すれば出席する事は殆どありません。わがクラブ会員では止むを得ぬ事情で一度退会された方でも、再入会された方も数名いました。ロータリーは寛容で偉大なるところであるべきです。

今年の「ゆずり葉の会」は仲谷純三ガバナーの三回忌で、栗津温泉 法師旅館にて仲谷ガバナーの奥様と共に懇親会をしました。なお翌日は仲谷宅へ行き仏前におまいりした後、奥様の案内での料亭で昼食をとりました。当時の分区代理も皆高齢になり、幹事を含めて九名であったのが、今回の出席は四名になりましたが、十五年間の絆は一層深まり、その言葉や表情や動作には親友以上のものを感じとられました。出席者：故仲谷パストガバナー夫人、前山正一夫妻(七尾 RC)、武田正憲(能都 RC)、上田辰夫(高岡万葉 RC) 石丸幹夫夫妻(金沢百万石 RC) 欠席者：水橋哲夫(滑川 RC)、福島順二(越中八尾 RC)

(1998～99年度分区代理 石丸幹夫記)